

交換留学帰国報告書

記入 | 2019 年 9 月
 所属 & 学年 | 経済学部 4 年
 卒業 | 2019 年 3 月

留学先大学	シンシナティ大学
留学先国	アメリカ合衆国
留学期間	約 4 ヶ月 (4 年次に留学)
留学開始 - 終了	2018 年 8 月 17 日 - 2018 年 12 月 16 日

A. 留学に至った経緯や留学準備について

①留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

大学 - マーケティング、国際ビジネスに定評があったから
 国 - 国籍の多様性があると感じたから。経済力が強い国だから
 プログラム: 4 年で卒業することを前提に語学留学ではなく交換留学をしたかったから

②留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

もともと海外旅行の経験から海外に興味があったが、大学 2 年次に参加したシンガポール研修を期に留学を志した。

③留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的 & 期間など
シンガポール	2	10 日間

④実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのぐらい前でしたか？

留学応募の約 1 年前

⑤海外留学室の個別相談を利用した方は相談回数や相談内容、参考になったことを教えてください (利用していない方は、利用しなかった理由や状況など)。

3 回,
 1 回目: 応募方法、2 回目: どの時期、期間応募すべきか
 3 回目: どの大学に応募すべきか

B. 留学前の語学対策や単位などについて

①留学前の語学対策、TOEFLなどの受験回数などについて教えてください。

TOEFLは4回受験

②単位取得、単位互換、教職履修などに関してのアドバイスをお願いします。

私は4年次後期の半年間留学した。交換留学と4年での卒業をしたい方は4年進級時までに卒業研究以外の単位を取りきることをお勧めする。

C. 授業や勉強について

①留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG3001 Introduction to Marketing）、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えてください。

ECON1001 intro to microeconomics (60分×週3回) 講義形式でミクロ経済学の基本原理を一通り学習する。

ECON1002 intro to macroeconomics (60分×週3回) 講義形式でマクロ経済学の基本原理を一通り学習する。

INTB3080 global business environment (170分×週1回) 異国でのビジネスを想定し、宗教・文化・貿易・金融・法律・マーケティングといった様々な観点から学習する。

MKTG2001 advertising society(80分×週2回) 様々な広告やマーケティングの歴史・効果を幅広く学ぶ

ESL1071 oral communication (80分×週2回) コミュニケーションスキルや異文化の研究、インタビュー調査を行い、プレゼンテーションをする。また、3分間スピーチを隔週行い、話す訓練をした。

②授業を受けるにあたって、心掛けていたこと、どんな努力や工夫をしていましたか？

予習・宿題を忘れないように教授・友人に聞いたり、大学のサイトを定期的に見ていた。

③学習面で困ったことはありましたか？どのように解決しましたか？

授業開始当初、教科書がなかなか届かず宿題ができなかった。生協に足しげく通い催促を促した。また、授業中にネットを通じてクイズがでたが、当初回答方法が分からなかった。周囲の人に助けを求めて何とか解決した。

D. 大学生活について教えてください。

①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

スポーツや楽団が活発で自由な校風。ダウントウンは治安が悪い場所がありますが、大学付近は治安もよく生活にも困らない。

②ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

ネット環境 - 校舎内・on-campus 寮では基本的に Wi-Fi がある。Off-campus に住む友人が Wi-Fi が繋がりにくく、苦労していたので寮によって差がある。

施設：スポーツジム、学食がかなり充実している。私は週 7 日間ジムに通っていた。特別な日以外は学食に行っていたので自炊はしなかった。

周辺環境：大学周辺にはスーパー、病院、飲食店が充実している。また、平日はスクールバスが走っている。さらに午後 8 時を超えると大学提供の配車サービスも利用できるので、夜遅くなっても心配いらない。

③留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか（具体的にお願いします）？

様々なイベントが企画されているので、積極的に参加した。顔見知りになっておくとは別の機会にあった時に話しやすくなる。私はインターナショナルグループで友人を作った。

④余暇の過ごし方（授業後や長期休暇など）について教えてください。

授業後：私の語学力にも問題があったが、名古屋大学とは比にならない量の課題があるので苦労した。平日は最低でも 1 日 4 時間は授業時間外で勉強した。平日のほとんどは 22 から 23 時まで図書館にいた。金曜日の夜はインターナショナルグループに参加しました。また、休日はアメリカンフットボール、野球、サッカー、バスケットボールの試合を見た。現地の学生がメリハリのある生活を送っていたので、私も同様に過ごしました。

長期休暇：大きな休暇が 2 度あったが、いずれも旅行をした。1 度目はサウスカロライナ州スモーキーマウンテンで大自然を満喫し、ネイティブアメリカン村やケンタッキー第 1 号店を訪問した。2 度目はワシントン DC へ観光に行った。また、別の機会にトヨタ自動車ジョージタウン工場見学や少数民族アーミッシュの村にも赴き、有意義な体験をした。

E. 健康管理、保険、予防接種など

①健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか？

手洗い、睡眠、バランスの良い食事、1 日 2 時間の運動を毎日欠かさずに行った。

②留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えてください。

病院へは行かなかった。

③加入した保険の種類について教えてください。

☐ 留学先の大学が用意した「キャンパス保険」への強制加入

* キャンパス保険でカバーされない部分は、個人保険に加入も含む

- ☐個人の保険のみ
☒キャンパス保険と個人の保険の二重加入

④留学するにあたって、予防接種は必要でしたか？

- ☒はい（種類：）
☐いいえ

F.住居、食事、マナーなどについて

①留学中の滞在先について教えてください。

形態	☒ 寮 ☐ 下宿 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ その他（ ）
何人部屋	（ 2 ）人

②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

手洗いうがい、睡眠、バランスの良い食事、1日2時間の運動を毎日欠かさずに行った。

③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

私の場合は必要なかったが、常備薬があると安心

④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

G.留学費用について

①留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

②奨学金はもらっていましたか？

- ☒はい （奨学金名：JASSO 支給額：40万円）
☐いいえ

③差し支えなければおおよその留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変えてください。

内容	金額	備考
渡航費	30 万	
保険代	10 万	
予防接種・ビザ代	4 万	
住居費	40 万	
食費	20 万	
教科書代	2 万	

F.今後の進路や目標、就職活動について

①卒業後の進路（進学、就職、その他）について教えてください。

- ☐進学

☒就職

☐その他（ ）

- ②今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対しての考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

今後の目標：その地域ごとのニーズを把握し、新たな価値を生み出せるビジネスパーソンになりたい。留学前後で目標は変わらないが、留学したことで日本とは異なる環境でも勝負したいという想いが強まった。

- ③留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報をお願いします。

経験なし

F.留学を終えて感じること

- ①留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

正直、留学前は新しい環境に飛び込んで上手くやっていけるか不安だった。しかし、現地で新しくできた友人のおかげで勉強やトレーニング以外で、一人で過ごす時間がほとんどなかった。留学支援室の方々の手厚いサポートや JASSO からの経済的な支援のおかげでこの上ない経験をさせて頂けたと感じている。

- ②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか？

相手に上手く自分の意図を伝える能力が向上したと思う。アメリカは日本と異なり、低コンテクスト文化である。「なぜそうなのか」、「つまりどういうことか」説明を求められる場面が多い。前提知識・文化が違う相手と関わる機会は良い訓練となった。

- ③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

私は留学する権利を得るにあたって、様々な困難を経験しました。留学後になって振り返ると、あの時諦めなくて本当に良かったと感じている。是非、自分の望む将来に向かって挑戦して頂きたい。

以上